

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	よつば			
○保護者評価実施期間	令和6年12月15日		～	令和7年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数)	25
○従業者評価実施期間	令和6年12月15日		～	令和6年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月20日			

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	「支援の方針」「個別支援計画の内容」「支援の内容」「保護者様への伝達内容」に一貫性がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員が常勤である。 ・意見を挙げやすい環境をつくるために、職員間での雑談を多くし、コミュニケーションを密にとっている。 ・支援の方針(事業所のミッション)を明確にしている。 ・児童様の日々の様子や状況を個別支援計画の目標に沿って振り返り、記録を取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・より深い情報をより広く共有するために、ミーティングの頻度を高める。
2	児童様が安心して楽しく過ごせる環境である。	<ul style="list-style-type: none"> ・支援の方針(事業所のミッション)を明確にしている。 ・全職員が、それぞれの役割ですべての児童様と関わっている。 ・ミーティングや雑談の中で、児童様への対応や状況について、職員間で共有している。 ・アタッチメントを形成するための関わり等、児童様との関わり原則について、ミーティングや雑談の中で共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員1人ひとりの役割をより明確にする。 ・職員1人ひとりが、状況に応じてさまざまな役割で児童様と接することができるよう、ミーティングや事業所内研修の頻度を高める。 ・支援の方針(事業所のミッション)を、より実践的な児童様との関わりに落とし込めるよう、ミーティングや事業所内研修の頻度を高める。
3	児童様だけでなく、保護者様の満足度も高い。	<ul style="list-style-type: none"> ・支援の方針(事業所のミッション)を明確にしている。 ・専門的な知識だけでなく、人間力向上のための法人内研修を行っている。 ・児童様の支援に偏らず、保護者様の立場や考えを尊重した関わりを心がけている。 ・保護者様からご意見を挙げていただきやすいよう、またご相談を持ちかけやすいよう、面談等を通して密なコミュニケーションをとっている。 ・保護者様からのご意見やご相談に対して、より迅速で的確に対応するために、職員1人ひとりの役割が明確である等、職員間でより迅速で的確に「報告・連絡・相談」ができる体制・環境が整っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員1人ひとりの役割をより明確にする。 ・支援の方針(事業所のミッション)を、より実践的な保護者様との関わりに落とし込めるよう、ミーティングや事業所内研修の頻度を高める。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	マニュアル等に定められた内容の周知や取り組みが不十分である	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアル等の内容を共有する機会の少なさ。 ・安全計画の内容や周知の不十分さ。 ・見学時等、来所された方に対する掲示物の説明不足。 	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアル等の内容を共有する機会を設ける。 ・より詳細な安全計画を策定し、周知する機会を設ける。 ・来所された方に対して、より詳細に掲示物の説明をする。
2	地域との交流が少ない/外部との連携が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ・療育上の必要性を見いだせていないこと。 ・児童様及び保護者様の拒否感や、事故・事件への危険性が解消できないこと。 ・体制は整っているが、連携の必要のあるケースがなかったこと。 ・交流や連携の時間よりも、事業所内のコミュニケーションを重視していること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他施設等の取り組みを参考にする。 ・連携の体制が整っていることを周知するために、相談支援事業所等との連絡の頻度を高める。
3	保護者様同士の交流の機会や保護者様の参加する研修等の機会が少ない	<ul style="list-style-type: none"> ・交流に対する保護者様の拒否感が解消できないこと。 ・研修会等の集団での共有よりも、面談等での個別の対応の方が、より効果的であると考えられるため。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様からご意見を挙げていただき、開催について検討していく。